

全中道研会報

令和 6 年 9 月 1 日 No.1
全日本中学校道德教育研究会

<https://www.15.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1350010>



会長挨拶

道德教育の充実・発展を

目指して

～各ブロックとの連携を

深める全中道研～



令和 6 年度 全日本中学校道德教育研究会

会長 木村 知広

本年度から全日本中学校道德教育研究会の会長を務めることになりました東京都板橋区立赤塚第二中学校長の木村知広です。輝かしい歴史と伝統をもつ全中道研の会長職を務めさせていただくことはとても大変光栄なことでありますが、「令和の日本型学校教育」の実現に向けた改革の中で道德教育を推進するということに責任の重さを痛感しているところです。副会長、理事の皆様、顧問の皆様のご協力を得て、道德教育の充実・発展に全力を尽くす決意しておりますので、皆様のご支援を心からお願いいたします。

さて、令和 4・5 年度は全中道研事務局長という立場で、山形大会の WEB 開催、函館大会の対面開催、各ブロック大会の開催に向けて、大会役員の皆様とともに活動してまいりました。その中で、各理事の皆様をはじめとした多くの関係者の方々のご努力に触れ、改めて研究活動の重要性を実感するとともに、道德教育を推進する多くの皆様に感謝の念を深めたところです。これらの経験から、今年度重点的に取り組むビジョンとして以下のテーマを掲げ、道德教育の発展を目指したいと考えておりますのでご協力をお願いします。

1 組織体制の充実と強化

全国の道德教育の充実・発展には、各ブロックの役割は大きいと考えています。そのた

め、今年度も 9 ブロックの副会長、事務局長と会長とで協議を重ね、組織の強化を図るとともに、ブロック内の研究活動の活性化を図っていききたいと考えています。

2 情報発信と情報共有

加藤敏久事務局長を中心に、全中道研のホームページの充実を図り、情報発信と情報共有の充実を図ります。また、QR コードを活用して副会長が情報発信できるシステムを構築していますので、ブロック単位でご活用いただきたいと思います。さらに、理事会等の講演資料も掲載しますので、ぜひ各地区でご活用ください。

3 研究大会の支援

上廣倫理財団、石橋財団のご支援のもと、各ブロック、全国大会発表地域に対して援助していきます。全国大会開催地域に対しては、事務局が直接訪問し大会を支援させていただきます。川崎大会をはじめ各大会で直接お目にかかれることを楽しみにしています。

4 研修会の充実

夏に実施する「道德教育推進教師育成講座」を今年度は対面で開催し、指導案検討・模擬授業を通じた授業力の向上を目指します。また、地区研修会等の要請があれば全中道研として必要に応じて協力します。

今年も能登半島地震をはじめ、大雨による被害に見舞われ、大変な状況にある地区もある中ではありますが、全中道研は活動を止めず、土台となって常に皆様の支えになって参りたいと考えております。

最後に、本会の運営には、上廣倫理財団、石橋財団のご支援が不可欠です。財団の皆様には心から感謝申し上げますとともに、今後のご支援も引き続きお願い申し上げます。

第1回 役員・理事会 報告

令和6年7月6日（土）午後1時より、上廣倫理財団UFホール会場とZOOMを活用したハイブリッドによる全中道研役員・理事会（第1回）を行いました。

会長のあいさつ「持続可能な全中道研」に続き、顧問の方々にごあいさつをいただいた後、ご参加いただいた全員に自己紹介をお願いし、各地区の活動状況について報告していただきました。



また、主な議事・報告は、次の通りです。

- 1 令和5年度事業報告及び決算報告
- 2 令和6年度事業計画及び予算案
- 3 令和6年度役員組織

事前に配付した資料をもとに説明し、承認していただきました。

4 全中道研大会の今後の予定

【令和6年度 神奈川・川崎大会】

大会主題を「自他を大切にすることを育む道徳教育の充実」～学びのつながりを感じ、自己の考えを深められる授業づくりを通して～とし、令和6年11月21日（木）から22日（金）の期間で大会を開催します。大会初日は、川崎市立渡田中学校、川崎市立川崎高等学校附属中学校を会場に、公開授業及び研究協議・指導助言を行います。会場の割り当ては希望性で行う予定です。全国役員・理事会の会場はカルッツかわさきを予定しています。二日目は、カルッツかわさきを会場に、基調提案、課題別分科会、指導講話等を行います。参加申し込みは9月上旬の最終案内で

確認する予定になっています。

大会申込みにつきましては、9月初旬を目途に大会の最終案内ができましたら、全中道研のホームページに掲載しますのでご確認ください。

【令和7年度 岐阜大会（事前案内より）】

大会主題を「自他ともによりよい生き方を求め、実践する生徒を育てる同世代教育はどうあるべきか」とし、令和7年11月27日（木）から28日（金）の期間で大会を開催します。

大会初日は午後から、岐阜市立長良中学校を会場に、公開授業・研究討議・指導助言・理事会を行います。

大会二日目は、グランベール岐山にて、課題別分科会、指導講話、記念講演を行います。

◇課題別分科会

第1分科会（九州・東海北陸）

「教材研究と効果的な発問を中心とした授業づくり」

第2分科会（北海道・近畿）

「教材研究と自己の振り返りを大切にした授業づくり」

第3分科会（東北・中国）

「ICTを効果的に活用した道徳科の授業づくり」

第4分科会（東京・東海北陸）

「道徳科と他の教育活動との関連」

第5分科会（関東甲信越・四国）

「今日的な課題や地域性を生かした道徳教育」

【令和8年度 東京大会（案）】

令和8年11月5日（木）6日（金）に板橋区立中学校等にて開催を調整中です。大会主題は「人間としての生き方について考えを深める道徳科の指導の工夫」です。

【その他】

以降の全国大会は、令和9年度 奈良大会、10年度 愛媛大会、11年度 島根大会、12年度 長崎大会の予定です。計画的に進めてまいります。

5 各ブロック大会の予定報告



(1) 北海道：第59回北海道道德教育研究大会上川・旭川大会 令和6年10月4日
旭川市立緑が丘中学校・同市立緑が丘小学校、旭川大雪アリーナ

「自己理解を深め、よりよい生き方を自ら考え続ける児童・生徒の育成～ともに学び、生き方をひろげる道德教育の推進～」

記念講演：十文字学園大学教授 浅見哲也氏

(2) 岩手県：第21回東北地区中学校道德教育研究大会岩手大会 令和6年11月8日
一関市立萩荘中学校

「しなやかな心をもち、共によりよく生きる力を育む道德教育～生徒エージェンシーが生きる授業づくりの推進～」

記念講演：十文字学園大学教授 浅見哲也氏

(3) 山梨県：令和7年度第54回関東甲信越中学校道德教育研究大会山梨大会

「多様化、個別化する社会の中で、ともに考え、よりよく生きる力を育む道德教育」

＊オンライン開催の予定。

(4) 和歌山県：第30回近畿中学校道德教育研究大会和歌山大会 令和6年11月1日
紀の川市立粉川中学校

「いろいろな人の生き方や考え方に触れる道德教育の充実～多面的・多角的にとらえ、自ら生き方を探し、学んでいく力を育てる～」

記念講演：四天王寺大学教授 杉中康平氏

(5) 広島県：令和7年度に尾道市で中国大会を開催予定。

(6) 徳島県：第29回四国小・中学校道德教育研究大会徳島大会 令和6年11月15日
那賀町立相生中学校

「自己を見つめ、共によりよい生き方を求める道德教育」

記念講演：香川大学大学院教授 植田和也氏

(7) 宮崎県：令和7年度に九州大会鹿児島大会を開催予定。

6 その他

(1) 功労者の推薦〔8/9 締切〕

全中道研に貢献した会員について、退職時に各都道府県道德教育研究会からの申請に基づき、役員会、理事会の承認を得て表彰状等を贈ります。原則として、令和7年3月31日付の退職者が対象となります。なお、退職ではなく、役員を退任した方も対象となります。

(2) 研究大会・研究指定校の報告〔8/9 締切〕都道府県研究大会を把握し、希望に応じて祝電を送付します。第一回 役員・理事会でも報告します。また、研究指定校等についても、全国に紹介していきます。

以下は、これまでに事務局へ連絡をいただいた情報です。

＜道德教育に関わる研究校＞

ア 近畿：大阪市立港中学校

「多面的・多角的な視点で考え、議論する道德教育の創造」

イ 四国：四国中央市立川之江北中学校、東温市立重信中学校、大洲市立長浜中学校

＜他の研究大会＞

ア 静岡県：静岡県教育研究会道德教育研究部夏季研究大会 分科会は令和6年8月1日～23日、講演は8月16日～23日（オンデマンド配信）「豊かな関わりの中で、よりよく生きるための基盤となる道德性の育成～互いに思いを語り合い、自分の感じ方、考え方を深める道德科の授業を通して～」

イ 福井県：第30回福井県中学校道德教育研究大会南越大会 令和6年11月13日
越前市武生第三中学校 「考え、議論する『道德科』の授業づくり」

ウ 大阪府：第20回大阪府中学校道德教育

研究発表会「大阪市大会」 令和6年12月4日 大阪市立市岡中学校・大阪市立港南中学校・大阪市港区土地区画整理記念・交流会館大ホール 「多面的・多角的な視点で考え、議論する道德教育の創造」

エ 愛媛県：第27回愛教研小・中学校道德教育研究大会 令和6年8月9日 松前総合文化センター 「よりよく生きるための基盤となる道德性が育つ道德教育の研究」

オ 熊本県：第64回熊本県道德教育研究大会上益城大会 令和6年10月23日 甲佐町立甲佐中学校 「自己を見つめ、自己の生き方について考えを深める道德科授業の創造」

(3) 令和6年度会費（分担金）の納入〔8/9 締切〕

大会の開催費、理事会開催費、通信費等に活用させていただくため、例年分担金をお願いしています。全国は10,000円、関東甲信越ブロック10都県は13,000円をお願いしています。

(4) 道德教育推進教師育成講座〔終了〕

令和6年度道德教育推進教師育成講座は、都道府県から2日間参加可能な方を推薦していただき、2日間で実施しました。詳細は会報2号でご報告いたします。

(5) 令和6年度道德教育育成助成金〔8/2 締切〕 全ての地区で助成金を申請し、若手教員育成等の研究実践に活用していただきます。

* 9月2日に振り込まれています。ご確認ください。

(6) 「道德教育実践事例集 第10集」について〔令和6年11月29日締切〕

各ブロックから令和5年度、または令和6年度の取組から実践者を選んでいただき、1事例を事務局にご提出ください。

(7) 次回役員・理事会の確認

第2回：令和6年11月21日（木）

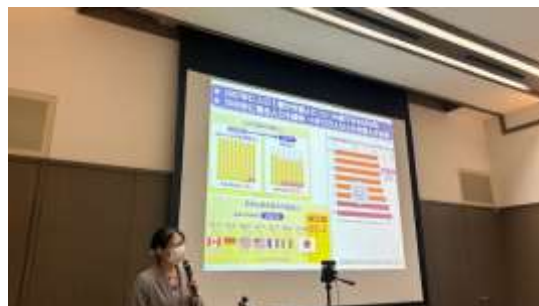
カルッツかわさき

第3回：令和7年3月1日（土）

上廣倫理財団 UF ホール

(8) 永林基伸元会長（顧問）よりたいへん貴重なお話をいただきました。

7 講演「道德教育の更なる改善・充実を目指して」国立教育政策研究所 教育課程調査官（併任）文部科学省 教科調査官 井上結香子先生より



○令和の日本型学校教育～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

○道德科の授業における指導方法の工夫

○道德教育の推進～要としての道德科、諸計画の活用～



詳細は全中道研ホームページをご覧ください。スライドを掲載しています。

8 事務局長の紹介



令和6年度、皆様にお世話になります。よろしくお願いいたします。今夏、地震や台風などの災害で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

世田谷区立砦中学校 校長 加藤敏久

〒157-0066 世田谷区成城1-10-1

TEL: 03-3417-2206

2024zcd@gmail.com (全中道研事務局)

kou124@setagaya.ed.jp (学校勤務先)